

箕谷少年野球入部の為のQ & A

Q1:練習はいつ、どこで 何時～何時ですか？

A1: 定時練習は原則土曜日と日曜日、祝日です。
時間は終日の場合 9:00～17:00、午前だけの場合は9:00～12:30、
午後だけの場合は13:00～17:00 (冬季は16:00まで)
3年生以下の低学年は半日の練習が基本です。
場所は専用グラウンド1面(みのたにグリーンスポーツホテル)と他団体とローテーション利用のグラウンド1面(桂木小学校・箕谷小学校・大原山公園)の2面をほぼ毎週確保しています。
試合は、公式戦は主に日曜祝日に組まれますが、その他に練習試合もあります。

Q2:休日を練習日にしているので家族との時間がなくなるのでは？

A2: 入部前と比べると家族全員が一緒にいる時間は確かに少なくなるかもしれませんが、逆に、野球の話題でお父さん・お母さんと共通の話題が増えるケースもあるので一概に家族との時間がなくなるかどうかはわかりません。
野球をやらない兄弟などおられる場合は保護者の心配りは当然必要になってくると思います。

Q3:家族と過ごすために練習を休むと、他の人から遅れをとって試合に出られないのでは？

A3: 野球はチームスポーツのため練習も試合も選手全員で取り組んでいきます。練習を休むからではなく、遅れをとる事によって試合に出る機会が少なくなることもあるかもしれません。出場選手は本人の日ごろの練習の成果・結果と試合の状況により監督が決めていきます(監督の専権事項)
よって練習に沢山参加しても控えの場合もあります。
ただし、なるべく多くの選手が試合を経験できるように練習試合等を組んでいきます。また、箕谷少年野球部は学年別のチーム編制になっているため、2学年1チーム編制がほとんどの他の少年野球チームより相対的に試合出場の機会が多いのと、3年生以下のメンバーで試合を経験できるのも他チームとは違うところです。

Q4:保護者のお手伝いがとても多いと聞いていますが？(お茶当番、グラウンド整備、父母会など)

A4: 箕谷少年野球部は現役選手の保護者を中心に、OB顧問が協力して運営する体制です。したがって保護者が参加しないと成り立ちません。ただし、原則保護者は「各自で出来る範囲の事をやっていただく」ということで役割を強制するものではありません。

しかし、「保護者として全くお手伝いはしたくないが、子供を預けて野球やらせたい」と考える方には不向きかもしれません。

現在でも各家庭の状況で、役割の多い人と少ない人は混在していますが、その中でみんなが助け合って運営をしています。

現在の箕谷少年野球部は神戸市内でも有数の部員数が在籍しているので、その分保護者ひとりあたりの役割負担は少なくなっているのが現状だと思います。

Q5: お父さんもコーチとして参加しないといけないのですか？

A5: 箕谷少年野球部では、お父さんは全員「コーチ」と呼ばれています。

仕事であまり出られない人もいますし、野球の実技を教えるのが苦手な人もいますが、全員が同じコーチとして、時間のある時は練習や試合に参加して楽しんでいます。特に低学年の練習は、全く野球経験の無いお父さんでも十分に役に立っていただけますし、そこから子供と一緒に成長する少年野球のおもしろさに惹かれるお父さんも多いのは事実です。

また、OB選手の保護者である友寄顧問(セ・リーグ審判副部長)の審判講習会でプロ野球の現場の話を交えて貴重な体験ができたり、コーチで草野球チームの試合も行なっています。

Q6: 子供は参加したがっているが、保護者がお手伝い出来ないで、他の方々にご迷惑がかかるのではと思い、入部をためらっています。

A6: すでに述べましたが、「保護者がお手伝いできない」ということはないと思います。どんなに忙しい人や他の時間を有効に使いたい人でも「お手伝い出来る事」は必ずあります。また、役割でも数名でやる事がありますので助け合いが出来ます。箕谷少年野球部の活動は保護者の「自主運営組織」ですので、子供が他のご父兄のお世話になる場合、心配りは必要かと思いますが、できることをやっていただくのが原則です。子供が野球をやりたいという意欲がある場合は実現してあげようという考えで運営していますので、各学年の総務担当コーチにご相談ください。

Q7: 練習は保護者も見学できるのですか？ 付き添いは必要ですか？

A7: もちろんいつでも見学できますし、積極的なお手伝いを歓迎します。

練習の付き添いは必要ありませんが、低学年のお子さんの送り迎えは保護者の方をお願いしています。ただし、試合で遠征した帰りなど解散時間が不確定な場合

は、各選手の自宅までコーチが送り届けています。

Q8:年間行事を教えてください。

A8:練習は1月の2週目頃からスタートし、公式試合は2月下旬から11月下旬まで続きます。12月中旬の納会で一年を終了します。
部の公式行事は、1月新年会、マラソン大会、5月BBQ大会、8月キャンプ(1泊2日)、12月納会などが定例で、その他にプロ野球観戦やボウリング大会、コーチの「箕谷中年野球部オジンス」の試合なども随時行なっています。

Q9:入部したらすぐにユニフォームを購入しないといけないのですか？

A9:練習は安全のため帽子とユニフォームのズボン着用にしています。
試合は入部後すぐに出場選手登録しますのでユニフォームが必要になってきます。
入部時に総務担当コーチとご相談ください。

Q10:入部は学年が若いほど良いと聞いていますが、

A10:原則的にはその通りですが、子供達の成長にはバラツキがありますし、野球が全てではありません。子供が本音で野球をやりたいと思うときが最適な入部時期だと思います。ただし、ルールを覚えたり、チームプレーを覚えるのには少し時間がかかるのが野球というスポーツの特性のようです。
箕谷少年野球部は小学1年生から入部を受け付けています。

以上ですが、疑問点は何でも気軽にお尋ねください。
毎週の活動はホームページや箕谷野球新聞にも詳しく掲載されていますので参考に
ご覧ください。

ホームページアドレス: <http://www.minotani-baseball.com/>

平成 19年5月6日作成